

- ① 芸術の秋を迎えておりますが、昨年の会議の中で一市民からの要望ということで提案させていただきましたが、総合庁舎等に保管されている地元作家の作品展示会の開催につきまして計画はありますか。

- ② 今年も全国各地で台風等による風水害が多発しておりますが、幸いにして我が鳥取県は被害が少なく済んでおります。水害が起こった場合において、床下浸水位であれば、土のうがあれば相当防げるかと思えます。災害が起これば当然消防団が出勤し土のうを作って対処する訳ですが、消防団だけでは対処できないことも多々あると思えます。自助、共助、公助の観点からすると集落の自主防災会の出動が考えられます。そこで、市有地に土のう用の土を各所に準備しておいて頂ければ、対処が早くなると思えますがいかがでしょう。

- ③ 昨今、子供の貧困率とか困窮児童という言葉を目にします。依然として厳しい経済状況の中で、特にひとり親家庭の子供が厳しい状況になると言われております。例えば、PTA会費とか給食費とか払えない状況の家庭があるのかどうか、あるとすればどの様に対処されておられるのか。鹿野地域における子供の貧困率を教えてください。鳥取市では1ヶ所、対策として子供食堂が開設されていると理解しております。